公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団 助成 在宅医療先進地域情報フェスタ2014

先進地域から学ぶ在宅医療推進と地域包括ケアの取り組み

### 浦添市と浦添市医師会の連携史

浦添市在宅医療ネットワークのこれからの課題



一般社団法人浦添市医師会

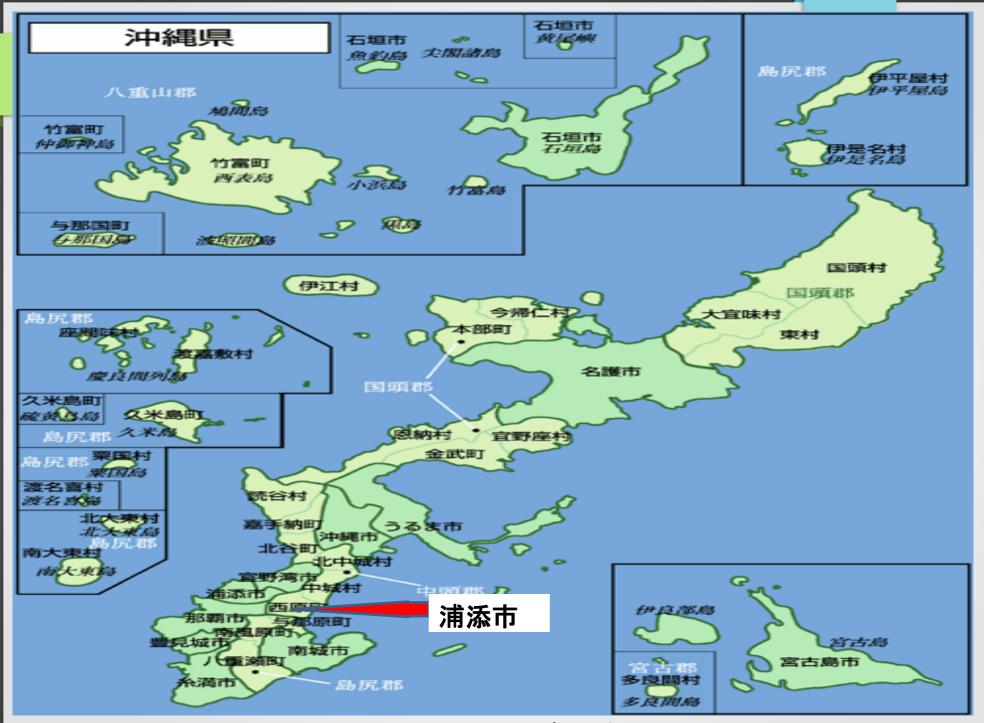
平成27年3月1日(日)

日本ガイシフォーラム レセプションホール

## 沖縄県 浦添市の概要

浦添市は沖縄本島中南部の境に位置し、南に那覇市、北東に宜野湾市、東に西原町が隣接しています。市域は、東西8.4km、南北4.6km、面積は19.30km となっております。 那覇市や中部地域への交通便が良く、県内では戦後最も人口が増加した自治体です。市西海岸地区には、米軍牧港補給基地や県卸商業団地など商工業が発達しています。また、琉球王朝発祥の地で、 浦添城跡・伊祖城跡などの国・県文化財の史跡があり、歴史とロマン、自然が調和されている街です。

また県内でも4番目に人口が多く、平均年齢も若い、新住民や子育て世代が多いのが特徴です。その一方で 高齢化率も年々上昇を続けており、そのスピードは急速となっております。



資料:マップル ちず丸http://www.chizumaru.com/area/47.html



## 浦添市の統計

面積:19.53km

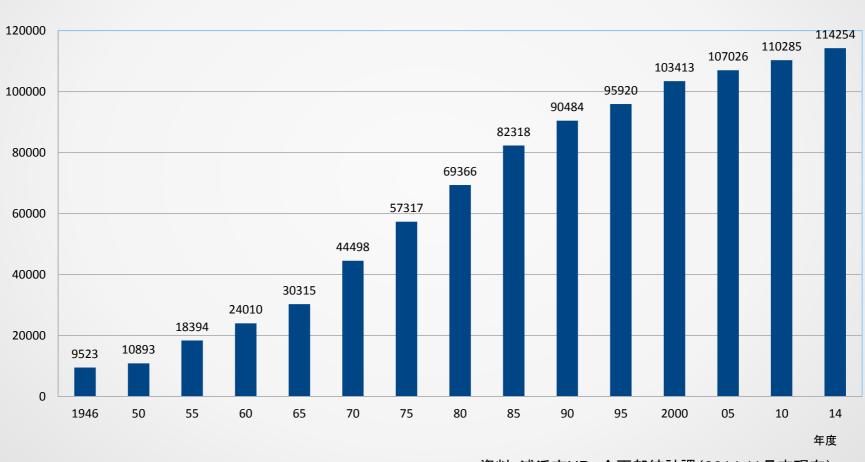
人口:114,335人

世帯数: 47,030世帯

高齢化率:16.1%

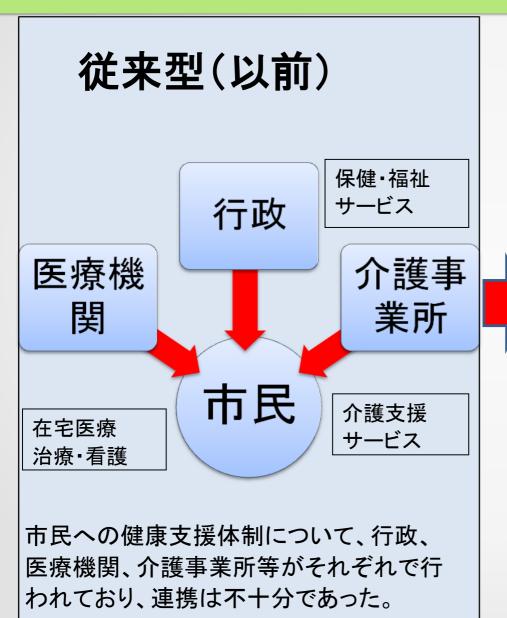
資料: 浦添市HP 企画部統計課(2015.1月末現在)

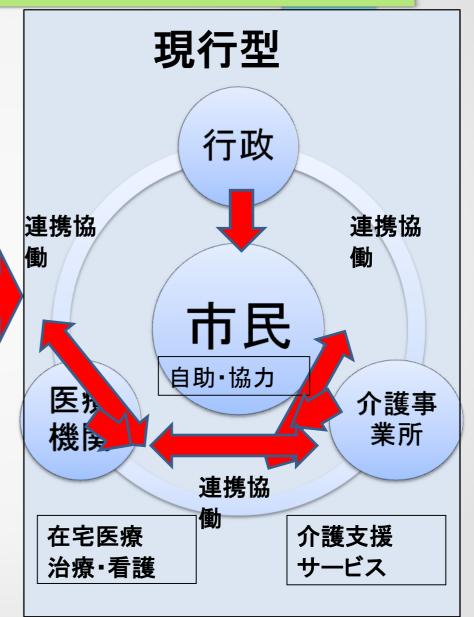
## 浦添市の人口推移



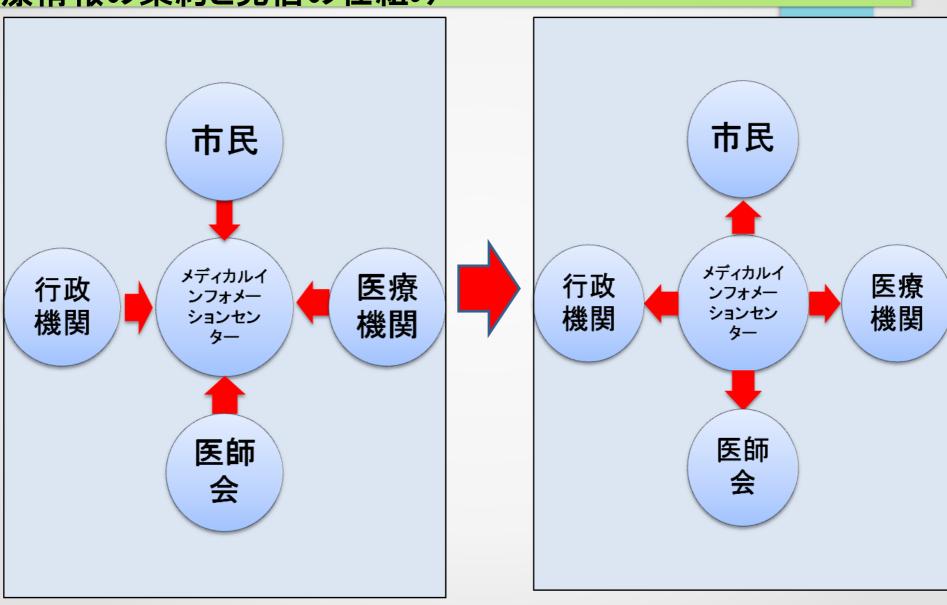
資料:浦添市HP 企画部統計課(2014.11月末現在)

### 市民への健康支援体制の変化





# メディカル・インフォメーションセンター(MI)における医療情報の集約と発信の仕組み



## 浦添市と浦添市医師会

浦添市と浦添市医師会の連携についてですが、平成4年に浦添市医師会が創設され、保健、福 祉分野を中心に協力関係を構築してきました。平成9年に病診行連携を初め、平成14年に庁 舎内に「浦添市メディカル・インフォメーションセンター」を開設し、市民に良質な医療を 提供するための体制を整え、医療・健康などを中心に相談業務や医療ニーズに応じた必要な 情報提供、関係機関への連絡調整等を行ない、地域医療の発展に資すること及び市民福祉の 向上を図っております。毎年、浦添市医師会と市の健康部・福祉部との意見交換会も行って おり、幅広い意見を交わしながら顔の見える関係づくりを築いております。他にも「うらそ え市民公開講座」や「在宅医療ネットワーク市民公開講座」の開催など医師会を中心に開催 しています。今後は高齢化社会に向けて地域包括ケアシステムの構築が問われており、医療 との連携強化は必須となります。医師会を中心に常に連携を図りながら行政と医療との充実 した関係を築いていき、医療・介護・福祉・保健の連携を密にしながら、これからの在宅医 療・介護推進へ向けても協働して、健康で安心安全な地域づくりに向けて考えていきたいと 思います。

## 浦添市と浦添市医師会の協働の歩み

H14年度~市医師 会会合(二水会)へ 定例参加

H19年度~医療介護 連携研修会開始

H20~22年度健康情 報活用基盤実証事業

H24年度浦添市医師会 在 宅医療連携拠点事業開始

協 働 の幅 H14年度~休日予防 接種事業 予防接種 ステーション病院委託

H14年度浦添市人

ティカル・インフォメーショ

平成10年

ンセンター開設

H19年度~浦添市医療·歯科診 療機関一覧表作成 全世帯配布開始

H16年度 3kg減量 市民大運動開始

平成22年 平成23年

平成24年~

平成21年

平成20年

H11年度~病児保育(小 児デイケア)事業病院委託

H16年度~浦添 市民公開講座開 始(共催) 平成15年

H21在宅医療 ネットワーク発足

H21年度 かりつけ医に関す るアンケート調査

H22年度健康情 報活用基盤実 証事業シンポジ ウム

H23年度~在宅医 療ネッワーク 定例会 市会場提供 開始

H23年度浦添市医

師会地域見守り実 H22~在宅医療 訂事業開始

> H26市内医療機関 87カ所に増加

ネットワーク 市広報、メディカ ルナビでの広報 開始

平成22年度~糖尿 病週間健康相談会 共催

H9~病診連携講演会

H12年度 介護保険法

施行 認定審査会委員

平成5年

H4年 浦添市医師会 創設36医療機関

乳幼児健診 · 集団予防接種事業 · 小中学校健診、保育所健診事業におけ る医師派遣

医師派遣

時間

## 在宅医療・介護連携に関する現況

平成21年に浦添市医師会が県内でも先駆けて、浦添市在宅医療ネットワークが 設立されました。在宅医療ニーズの増大に対し、浦添市でもメディカル・イン フォメーションを中心に在宅療養診療所及び在宅医療を行なう医師・訪問看護 師等が不足していることから、在宅医療の理解、普及に向けての後方支援を行 なっています。平成20年度から三年間(総務省・厚労省・経産省)のITを活用 した三省連携健康情報活用基盤実証や i-Padを利用した地域見守り実証事業 (平成23年度経産省) 並びに在宅医療連携拠点事業(平成24年度厚労省) と浦 添市在宅医療ネットワークを中心に事業が実施されてきました。また地域の医 療・介護関係者による多職種連携研修会や定期的に開催される症例検討会・意 見交換会での多職種間のネットワークづくり、関係機関が協力のもと医療・介 護・福祉資源マップの作成などを連携・協働して取組んでいます。今後ますま す医療と介護を含めた包括的な支援体制の構築に向け医師会と一体となり取組 んでいきたいと思います。

### • 浦添市医師会

設立:平成4年4月

会員医療機関:84機関、会員数228人(H24.12.31現在)

病院:7 診療所:77(うち有床診療所:12)

• 浦添市在宅医療ネットワーク

設立:平成21年1月

構成: 浦添市医師会の在宅療養支援診療所-11 診療所

連携病院 - 6病院 協力医(病院医師、専門医、歯科医師) - 32人

H25年度から在宅医療に関わる多職種も協力会員として参加

H26年度から那覇市医師会会員の3在宅療養支援診療所が

機能強化型在宅療養支援診療所のグループに参加

### 多職種間の連携

### 救急医療情報キット配布



浦添市では、65才以上の高齢者や障がいのある

方、健康に不安のある方々の安全・安心を確 保することを目的に救急医療情報キットを配 布しております。急病やケガ、災害等の万一 の緊急事態に備え、専用の容器にあらかじめ 持病や内服薬、緊急連絡先等の必要な医療情 報等を保管し、駆けつけた救急隊員や搬送先 の医師がいち早く医療情報を入手し、迅速な 救命処置、治療につないでおります。市の消 防本部や障がい担当部署、救急病院、ケアマ ネ等の関係機関との連携を取りながらH26.9月 末現在、872名の方が利用されております。

### 市民向け啓発関係

### 浦添市医科·歯科診療機関一覧表





浦添市医師会の協力のもと「浦添市医科・歯科診療機関一覧表」を作成して、市の医療機関や関係機関、市民全世帯へ発行しております。市内医科診療所82ヶ所、病院6ヶ所、健診センター1ヶ所、歯科診療所56ヶ所を診療科目ごと掲載しており、市民に必要な医療情報を提供しております。

### 市民向け啓発関係

### 医療情報誌発行(年4回)



メディカル・ナビ 70





浦透市メディカル・インフォメーションセンター 電話: 098 (876) 1234 (内線: 7325)

メディカル・インフォメーションセンターとは??? \_健康や医療に関する各種相談に応じます



#### 無料健康相談会

お気軽にご参加ください!

平成26年11月10日(月) 時間:9:00~17:00(予定)

場所 : 浦添市役所1階 市民ロビー

内容 〇肥満度(BMI測定)、体脂肪率、簡易血糖値の測定

- ○糖尿病専門医師による糖尿病・生活習慣病についての健康相談
- ○生活習慣病についてのパネル・パンフレットを使用した情報提供 11月14日は世界糖尿病デー

2006年に国際連合の総会議で11月14日が世界糖尿病デーに指定されました。ブルーサークルをシンボル マークに毎年、世界各地で糖尿病の予防を呼びかける運動が行われています。

主催: 名嘉村クリニック (TEL: 098-870-6600)

#### 第16回うらそえ市民公園講座

「ロコモティブシンドローム」ってなぁに? \*~寝たきりにならないためにできること~\*

うらそえ市民公開職座「ロコモティブシンドローム」ってなる に?が9月20日(土)浦添市てだこホール(市民交流室)で行 われました。基調騰濱ではロコモについて解かりやすい説明 や浦添市の介護予防事業の現状や取り組みについて報告が あり、バネルディスカッションでは体験者を

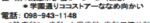
交えながら質問や活発な意見が飛び交い 関心の高さが伺えました。ロコモを理解して

健康を維持し健康寿命を延ばしましょう!



#### 大西歯科クリニック 院長: 大西 満

住 所:浦添市伊祖3-9-3 (2階)



<診療科>:歯科・小児歯科・歯科口腔外科 <除療時間>

日曜日 9.00~19.00 \*受付は診療時間の 火・水・金 9:00~21:00 1時間前まで 木曜日 9:00~13:00 \*お昼の休憩時間は 土曜日 9:00~18:00 13:00~15:00まで <休診日> 木曜日(午後)、日曜日、祝日

#### Naoko 女性クリニック

院長: 高宮城 直子 医師:多和田 利香

住 所:浦添市経塚745-7 経塚駅前医療モール2階 電話・098-988-9811

<診療科>:婦人科・漢方内科 (予約制) <診療(受付)時間>

午前 9:00~13:00 (受付時間 9:00~12:30) 午後14:00~18:00(受付時間 14:00~17:30) \* 土曜日は午前のみ

<休診日> 水曜日、日曜日、祝日

#### なな歯科クリニック

院長: 日谷 奈苗 (つむらや なな) 住 所:油添市宮城 5-9-10

雷新: 098-875-6122

<診療科>:歯科・小児歯科・口腔外科 <診療(受付)時間>

午前 9:30~13:00 (受付時間9:00~13:00) 午後 15:00~19:00 (受付時間15:00~18:30)

\* 内間交番ななめ向かいです <休診日>水曜日(祝日ある週は診察あり)、日曜日、祝日

#### ☆MRI 装置 新規導入☆ ~ 9月4日より開始 ~

日々進化する医療に対応できるように、新規に東芝製 MRI (1.5 T) 装置 Vantage Elan を導入致しました。 この装置は高い画像診断性能、人にやさしい検査環境、高いコストバフォーマンスを高いレベルで実現した 「次世代の高磁場MRI装置」です。MRI検査をより多くの患者さんに 提供したいと考えています。お気軽にお問い合わせください。

【外来診療体制】(受付時間:平日8:30~17:30 日曜8:30~12:00)

• • • •



### 〒前1-2/33 **建設市施設**1-37-12 TEL 前8-22/2

#### 平成26年10月1日(70)

メディカル・インフォメーションセンター

★よむくすり箱 ★

このコーナーでは進歩市医師会・東部地区会科医師会の協力により 健康や医療についてのアドバイスを掲載しています。

#### 『メタボの次はロコモ!!』



てい一ら整形外科 院長 照屋 微(てるや とおる)

浦添市屋富祖 3-34-2(2階) TEL: 874-7766

メタボリックシンドローム、略して"メタボ"は既に定着した言葉だと思います。 では、ロコモティブシンドローム、略して"ロコモ"という言葉をご存知ですか? ロコモとは、関節や骨、筋肉、神経などの運動器の障害のために介護が必要になる 危険性の高い状態のことです。

平成22年国民生活基礎調査では、介護が必要となった原因として、1位.脳血管疾患 21.5%、2位.認知症 15.3%、 3位.高齢による衰弱 13.7%、4位.関節疾患 10.9%、5位.骨折・転倒 10.2%という結果が示されました。この結果から 解かることは、運動器である関節疾患と骨折・転倒を合わせると 21.1%になり、実は運動器疾患はメタボが関わる 脳血管疾患に次ぐ原因であるということです。つまり、健康な体を維持するには運動器の障害=ロコモを予防する ことが大事なのです

それでは、どのようにロコモを見つけるのか?以下の7項目を確認してみてください。①片足立ちで靴下がはけな い。②家の中でつまずいたり滑ったりする。③階段を上るのに手すりが必要である。④家のやや重い仕事が困難 である(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)⑤2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である(牛乳パック (1 L)2個程度)⑥15分くらい続けて歩けない。⑦横断歩道を青信号で渡りきれない。これらの7項目のうち、ひと つでも当てはまればロコモである可能性が高いので、最寄りの整形外科の先生に相談することをお勧めします。 メタボの次は"ロコモ"に気をつけて、健康寿命を延ばしましょう!

### ロクト整形外科クリニック

脳活サポート栄養雑学」 日時: 10月18日(土)13:00~13:30

講師: 友利 日向子 (管理栄養士) (2)「陽森快!便秘のお悩み改善策」 日時: 11月15日(土)13:00~13:30 講師: 島袋 友子(管理栄養士)

(3)「食べるタイミングを食えると大りにくい!? 太らない食べ方大検証!」 日時: 12月20日(土)13:00~13:30 講師:友利 日向子(管理栄養士)

(1)(2)(3) 参加費・200円 (資料及び財金代金む) 各場所:ロクト整形外科クリニック3階会議室

#### 浦添松合病院健診センター「健康構造会」

(間合せ先: 0120-861-109) \* 毎月第3木曜日 ①日時:10月16日(木)19:00~20:00 講師: 銘苅 晋 (脳血管・脊髄センター長 ②日時:11月20日(木)19:00~20:00 講師:仲村 将泉(消化器病センター消化管内科部長 (3) 日時:12月18日(木) 19:00~20:00 講師:伊佐 勉 (清化器病センター長) 各場所: 浦添総合健診センター内 参加料:無料 \* 会場は18:30からです

實度クリニック 「スマイルQ動強会 ]

(開会せ先: 878-3311) 診察終了後 18 時30 分~ 20 時30 分 講師: 宮良 球一郎 (院長) 場所:宮良クリニック待合室 対象:乳がん患者さん・ご家族

#### 銭山クリニック(間合せ先: 942-1001)

#### ①[リウマチ教室]

日時: 10月14日(火)14:00~16:30 場所:メディカルプラザ牧港: 5 階会議室 対象:リウマチについて勉強したい方 内容・リウマチとは、生活について、治療達など、

講師:医師·看護師·検査技師·栄養士·医事課 定員:25名 参加費:無料

②「慢性腎臓病(CKD)教室」~パート1~ 日時:11月11日(火)14:00~16:30

場所:メディカルプラザ牧港: 5 階会議室 対象:腎臓病について勉強したい方。 内容:腎臓についてや検査値の見方、食事に

定員: 25名(定員に達し次第申し込み終了) 講師:賢サポートチーム(医師・看護師・栄養士) 参加費:無料

#### ♪ ゆんたく健康トーク♪ FM 2 1 ラジオ (76.8MHz) 毎週月曜日 20 時~ 21 時

10/6:牧港クリニック 10/13:浦添協問クリニック 10/20:此嘉豐科病院 10/27:みやざと内科クリニック

11/3:: 端添市 11/10:南斗クリニック 11/17:みやぎ内科養理器科

11/24:平安病院 1971 - MI センター

12/8: 具志堅循環器内科

※ 都合により出演は変更することがあります。

#### (3) 類要事要・「台山会」

日時:10月23日(木) 11:00~13:30 10月24日(金)13:00~15:30

対象:脅血を指摘されている方。その治療中 の方を優先とします。その他、一般の方

#### ④ 調理実習:「美味しくカロリーダウン」

日時:11月27日(木)11:00~13:30 11月28日(金)13:00~15:30 対象・現在生活習慣病(肥満療、高血圧、時 尿病、胸質異常症等)を指摘されている方

#### その治療中の方を優先とします。 その他、一般の方 (5) 無理事要。

「腎臓にやさしいお食事」 「腎臓にやさしいお食事」 日時12月18日(木)は30~13:30 12月19日(金)13:00~15:30 対象:慢性腎臓病などで治療中の方を

優先とします。その他、一般の方 場所:メディカルプラザ5階:徳山クッキングスタジオ 持令:エプロン・三角巾・筆配用具 参加費:1800円(材料費込)

申込み:予約制(定員:各8名) (担当: 管理栄養士 大城·宮城)

#### 山本クリニック「公開ストレス教室」

(間合せ先: 879-3303)

① 心を元気にするストレスとのつきあい方 日時:10月25日(土)15:00~17:00 講師:石原 綾子(産業者舞師) 定員:20名 参加費: 1000円

② 不眠症の治療と生活の工夫 日時:11月29日(土)1500~17:00





### 浦添市における医療関連の課題

- 国民健康保険料収納率の低下
- 国民健康保険医療給付費の増加
- ・介護保険給付費の増加
- 生活習慣病の増加と若年化
- 小児救急医療機関の不足
- ・在宅療養支援診療所、訪問看護ステーションの不足

### これからの在宅医療・介護連携

平成27年度から介護保険法改正に伴い、在宅医療・介護連携の推進が地域支援事業 の中に位置づけられます。浦添市は、これまでのメディカルインフォメーションセン ター運営事業については、これを終了し、その成果を踏まえ、新たな事業として、引 き続き浦添市医師会と連携し、今後、市町村の必須事業となる「在宅医療・介護連携 推進事業」に移行します。浦添市では、浦添市在宅ネットワークが中心となり市民が 安心して在宅医療を受けられるよう在宅主治医と病院、専門医・歯科医師、介護や看 護といった様々な多職種が連携を行って、質の高い在宅医療の提供を行なっています が、今後急速に高齢者人口が増えることが予測されます。地域包括ケアシステムの要 素の一つである医療においても、急性期医療からの早期かつ円滑な在宅への復帰を可 能とする体制整備や在宅サービスの充実、在宅等での看取りの体制整備などを整え、 地域包括ケアシステム構築の充実に向け、浦添市在宅医療ネットワークを中心に浦添 市と浦添市医師会や多職種関係機関と常に連携を図りながら取組して行きたいと思い ます。

### 在宅医療・介護の連携事業











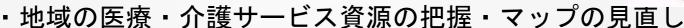












- ・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議のグループワーク継続
- ・在宅医療・介護連携支援センターの運営開始 (在宅医療・介護連携に関する相談の受付等)
- ・在宅医療・介護サービスの情報の共有支援
- 在宅医療・介護関係者の多職種研修会開催の継続
- ・24時間・365日の在宅医療・介護サービス提供体制の構築(主冶医・副主治医等のコーディネート)
- ・地域住民への普及・啓発
- ・二次医療圏内・関係市区町村の連携の構築・強化





